

武蔵野市地域防災計画（令和４年度修正）の進捗報告について

1 武蔵野市地域防災計画の推進について

武蔵野市地域防災計画の着実な推進を目指し、本部長を市長、副本部長を副市長・教育長、委員を各所管部長とした武蔵野市地域防災計画推進本部において、各部での施策の目標設定及び前年度の進捗管理を行っている。令和５年度からは、約７年ぶりの修正となった武蔵野市地域防災計画（令和４年度修正）を踏まえ、当該計画に記載されている事業を推進している。

2 令和７年度の主な取組について

(1) 携帯トイレ配布事業

６月１日号市報とあわせて携帯トイレ啓発チラシ兼引換券を配布し、本券を配布場所までお持ちいただいた方に、世帯員分の携帯トイレ（１人１日５回分）を武蔵野市民防災協会と連携し配布する事業を開始。推奨の３日以上を備蓄してもらうため、本協会による販売促進までつなげている。

６月末時点での配布数は 17,941 個（7,520 世帯）であり、今後の配布予定は以下のとおり。

【配布期間】 令和 7 年 12 月 26 日（金）まで（土日祝日除く）

【配布時間】 9：00～17：00

【配布場所】 市役所 ※以下の期間は三駅圏で配布

※10月31日（金）～11月2日（日）10:00～20:00 武蔵公会堂

11月14日（金）～16日（日）10:00～20:00 かたらいの道市民スペース

11月28日（金）～30日（日）10:00～20:00 武蔵野プレイス

(2) 家具転倒防止金具等購入費補助事業

地震災害の自助の取り組みとして効果が期待される家具転倒防止対策について、対象の器具を購入した世帯に対し、上限１万円までの補助を令和６年度に開始した。今年度も引き続き申請を受け付けており、令和６年度末時点の申請は 820 件である。引き続き、市報等による広報活動を行い武蔵野市民の防災意識を高めていく。

(3) 実行性の高い訓練の実施・検証

災害対策本部による災対本部図上訓練、市役所各部による災対各部図上訓練及び各避難所運営組織による避難所開設運営訓練について、専門家による評価・検証を行い、地震災害等発生時における災対本部や災対各部の初動対応力の強化、避難所運営組織の役割の再認識及び市職員の災害対応能力や防災意識の更なる向上を図っていく。令和７年度は、災対本部図上訓練を８月に実施、災対各部図上訓練を１１月に市民部及び健康福祉部を中心に実施、避難所開設運営訓練を１１月から令和８年２月の間に３組織で実施する。